



挑戦の伴走者に、  
熱意のつなぎ役に G-net

NPO 法人 G-net

# Annual Report

年次報告書  
2023-2024

## ご寄付について

G-netサポーターとして、チャレンジを支えていただけますよう、皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

### 継続寄付

・ G-net チャレンジサポート賛助会員

マンスリー会員	1,000 円～ / 月
個人会員 (年間)	12,000 円 / 年
法人会員 (年間)	60,000 円 / 年

・ ビーンズファンド 年会費会員 12,000 円 / 年  
※若者たちの地域課題解決への挑戦を支援する小口ファンドです

### 単発寄付

・ G-net チャレンジ応援寄付 1,000 円～ / 口

### 寄付のお申し込み

マンスリー会員・  
単発寄付はこちら

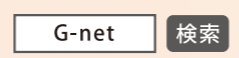


年会費はこちら



NPO 法人 G-net

〒500-8844 岐阜市吉野町 6-2 ブラザービル 2 階  
TEL 058-263-2162 FAX 058-263-2164  
<https://gifist.net>



# 挑戦の伴走者に、 熱意のつなぎ役に

## 代表挨拶



代表理事  
南田 修司

『人と企業が学び合いながら、共に地域の未来をつくる』  
その土台を支える仕組み作りと、  
目の前の1社1人に向き合うコーディネートに取り組む。

挑戦する人と企業が、就職採用という狭義なものだけでなく、暮らしや日常に溶け込む形で出会う仕組みを作りたい。そう願って始めた2つの取り組み「地域の人事部」と「東海ヒトシゴト図鑑」。

2023年は、その意味や価値が何か？本当に地域や人に求められるものは何か？を試行錯誤し続けた1年でした。まだまだ自立した事業とは言えない状況ですが、パートナー企業への就職を決めた事例や、企業同士が連携して人材採用・育成に向き合う事例が生まれるなど、1年経ってようやく、確かな手ごたえと呼べる瞬間が生まれてきています。

また、コロナ禍をきっかけに事業停止状態にあったキャリア支援領域においても、教育機関との連携が加速し、実践型インターンシップに挑戦する事例も復活してきています。

「地域の人事部」は、地域企業の繋がりをより強固にし、「東海ヒトシゴト図鑑」は、若者と地域企業が出会う新たなきっかけになり始めています。

「G-netは、1つのプロジェクト」創業当時の言葉があります。若者や企業、連携する多様な方々、そうした方々とビジョンを共有し、共に地域の未来をつくる。そのチームをG-netと呼ぶ、と言う意味です。最近この言葉をよく思い出します。自分たちは、モデルや事例を生み出せるが、それを社会全体に広げていくところができない。そんな課題感を乗り越える可能性を新たな取り組みの中で感じているからかもしれません。

地域課題はより複雑化し、人材課題も更に厳しくなる中、コンセプトやビジョンを共有しながら組織を越えてチームをつくることの重要性が高まっているのを感じています。地域の願いを形にしていくために、こうしたチーム作りを推進し、地域のチャレンジの絶対数を底上げしていく、そんな役割をG-netとしても担っていきたいと考えています。まだまだ足りないことばかりですが、熱意ある皆様と共に、挑戦し続けていきたいと思っています。

2023年も共に挑み、支え続けてくださった皆様に、心より感謝を申し上げます。

## Mission 私たちの使命

地域産業の経営革新と  
担い手となる右腕人材の育成に取り組み  
地域の未来を支える事業を生み出し続ける



## Vision 私たちの目指す社会

誰もがチャレンジを保証され、支え合うことができる  
そして、挑戦が評価され、連鎖する社会の実現を目指す

G-netが考える地域活性には、地域の当事者となる人材の育成と活躍するフィールドとなる産業の活性が欠かせない。しかし、ひとつひとつの成長や変化を実現させる絶対的な解はなく、時代や環境の中で常に変化を続けている。そのため、大切にしたいことは「常に挑戦的である」こと。このまちの挑戦の絶対数を増やし、挑戦の精度が高まるコミュニティを構築することで、変化や成長を実現できる地域づくりを目指していきたい。そして、地方都市岐阜から始めることで、他地域や社会全体に波及させていく。

## Approach 事業一覧



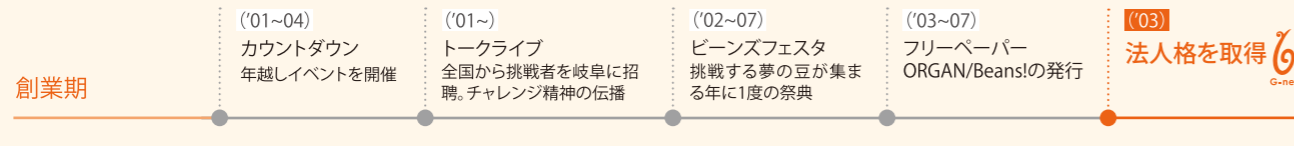
## About 団体概要

団体名称	特定非営利活動法人G-net
所在地	〒500-8844 岐阜県岐阜市吉野町6-2 プラザビル2階
代表者名	代表理事 南田修司
スタッフ	職員15名、兼業・プロボノメンバー20名、アルバイト2名、インターン生1名（※2024年8月時点）
設立	2001年10月1日
お問い合わせ	TEL:058-263-2162 Mail:contact@gifist.net
WEB	https://gifist.net
理事	秋元祥治 伊東将志 加藤美奈 田中勲 田中禎一 山川晃生
監事	高木朗義

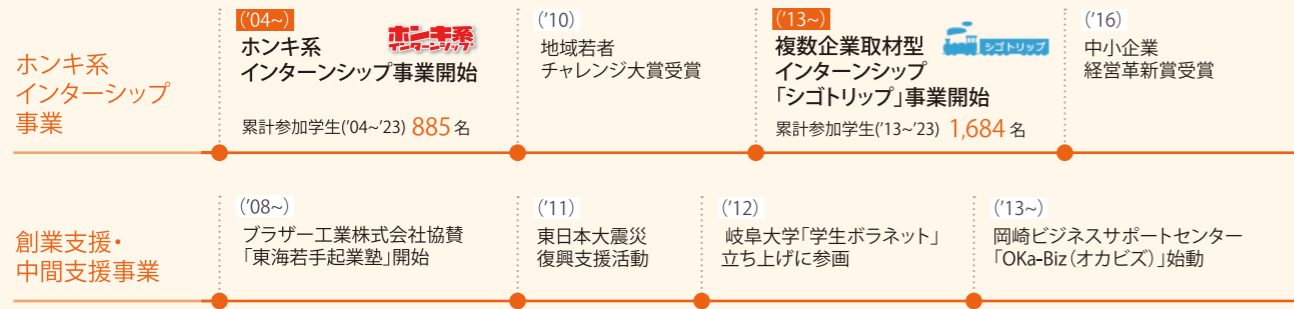
## CONTENTS

代表挨拶	2	事業紹介 ●若者向け	8
Mission / Vision	3	●企業向け	10
G-net History	4	●地域向け	12
2023→2024 Topics	5	●社会人向け	14
目指す地域の姿	6	Connection	16
		Partner & Supporter	17
		Partner Message	18
		会計報告	19

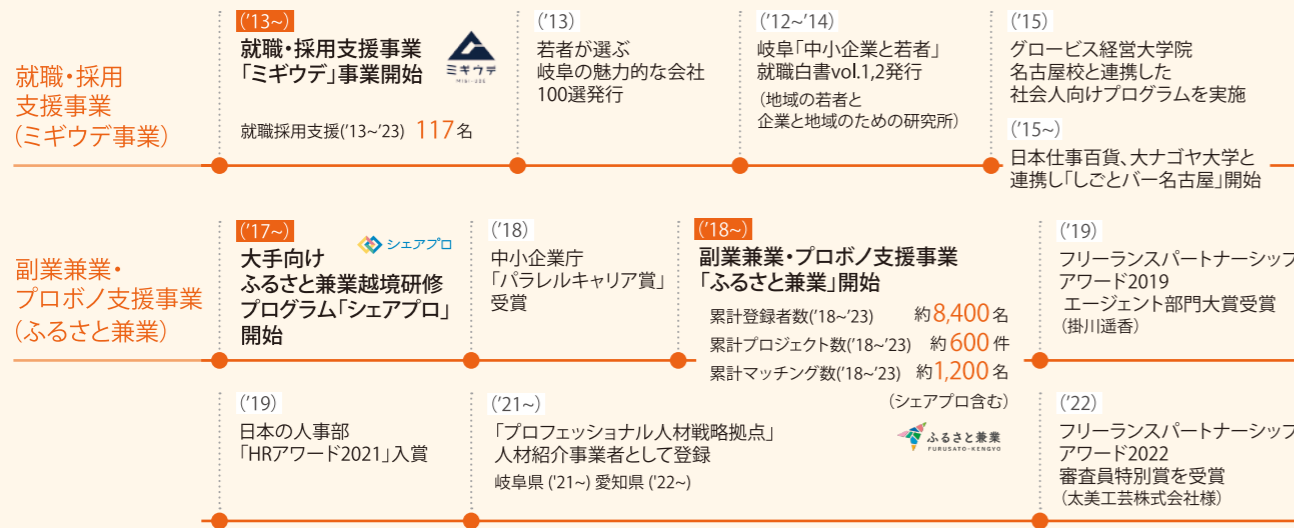
## フェーズ 1 主体者としてのG-net / 期間限定団体(6ヶ月)として立ち上げ



## フェーズ 2 伴走者としての挑戦 / まちづくりから人づくりへのシフト



## フェーズ 3 伴走からコミュニティづくりへ / 地域産業の経営革新と右腕人材の育成へ



## フェーズ 4 地域の新たなモデル創出へ / 人材と企業のトータルコーディネート



この1年もG-net社内外で色々なことがありました。その一部をご紹介します。

### TOPIC 1 能登半島地震をきっかけに、岐阜からできる継続的な防災支援の体制構築へ



G-netでは、「災害支援基金ネットワーク」に参画し、スタッフ2名を「能登復興ネットワーク」及び、「のと復耕ラボ」にのべ5週間に渡り派遣しました。現地で奮闘する中間支援組織の間接的な支援や、ボランティアの受入れマネジメントのフォローなど、現地でできる支援と岐阜からリモートでできる支援を整理し、継続的なサポートを続けています。また、震災支援事例の紹介や、防災勉強会の企画などを通じて岐阜エリアを中心とした企業や大学と連携した防災支援ネットワークづくりを始めました。

### TOPIC 2 「長期実践型インターンシップ入門(ミネルヴァ書房)」発刊



名古屋産業大学今永教授の編著のもと、G-netやチャレンジ・コミュニティ・プロジェクトのコーディネート団体など20名以上が制作に参画し、その知見やノウハウが詰め込まれた書籍を出版しました。2004年よりスタートしたホンキ系インターンシップ事業の、20年間にわたる事例や知見が盛り込まれています。「インターンシップとは?」という基礎的な内容はもちろん、実践型インターンシップの卒業生100名以上に追跡調査を実施し、インターンシップの本質的な効果を検証。豊富な実践者のインタビュー事例と共にまとめています。授業やインターンシップセミナーの課題図書として、また受入企業の参考図書としてご活用ください。

### TOPIC 3 フリーランスパートナーシップアワードにて大賞・審査員特別賞を受賞



一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会主催の第5回「フリーランスパートナーシップアワード2023」において、ふるさと兼業の活用をきっかけに生まれた2つのプロジェクトがそれぞれ「大賞」「審査員特別賞」を受賞しました。一般社団法人ONE Xが伴走した大田区役所様のプロジェクトと、一般社団法人わくわくスイッチが伴走した山二造酢株式会社様のプロジェクトです。過去5回に渡り、ふるさと兼業の事例がファイナリストに選出され続けているように、引き続き地域企業のモデル事例となるプロジェクトを生み出していきます。

#### その他、2023年度の主な出来事

- 1 東海ヒトシゴト図鑑による教育機関向けサポート事業を開始
- 2 自治体向けのインターンシップ支援を開始
- 3 「ルーキー・オブ・ザ・イヤー in LOCAL」実行委員会立ち上げ
- 4 「東海の経営力向上委員会」発足

## 2024年度の重点的取り組み

- 1 複数地域での人事部事業の立ち上げ及び、広域のプラットフォームの強化
- 2 ふるさと兼業越境研修プログラム「シェアプロ」の全国展開
- 3 教育機関と連携した、地域連携型教育ネットワークの立ち上げとプログラム化

人と地域の人材還流の生態系づくりをさらに推進していきます

# G-netが目指す、 地域に人が集まる人材還流の生態系・文化の創出

G-netの全ての打ち手は「自分たち地域がまず変わることをいつも中心においています。若者たちが地域に出会い、価値を見出し、そして、未来の当事者となっていく。また、地域や企業そのものが若者たちにとって、魅力的な存在に変化していく。そんなお互いの変化の先に、「人が集まる地域」がつかられていくと考えています。

## Pick Up!

### 第1回「ルーキー・オブ・ザ・イヤー in LOCAL 2024」を開催



#### 「ローカルで活躍する若者のロールモデルをつくる」

地域で主体的に働く若手にスポットライトをあてるアワード。株式会社ことろどと連携し、第1回（宮崎開催）では、ファイナリスト8名が選出され、やりがいや葛藤、また生み出した成果をプレゼンした。ミギウデとして奮闘する船橋（株）の大谷真奈美さんが大賞を受賞。ローカルルーキーのコミュニティが生まれている。

## Pick Up!



### ふるさと兼業越境研修プログラム 「シェアプロ」 全国10地域と連携し全国に拡大



「シェアプロ」は受入企業数61社、200名が参加するプログラムに。23年度は、全国10地域と連携し、全国各地で地域課題解決と人材育成を両立できるプログラムの開発を進めた。越境学習イベントに48社68名が参加し、モニターツアーには11社18名が参加し、新たな研修導入企業が出てきている。

## 【G-netの役割】

### 地域に根付く

多様な人材と地域をつなぎ、目の前の1社、1人に向き合い、産業支援と担い手育成に取り組む

### 地域をつなぐ

人を軸に、大学や企業、自治体などをつなぎ、人と地域の「人材還流の生態系・文化」をつくる

### 地域をまたぐ

知見やノウハウを積極的に発信し、政策支援、他地域との連携に取り組むことで、日本全体の生態系づくりに貢献する

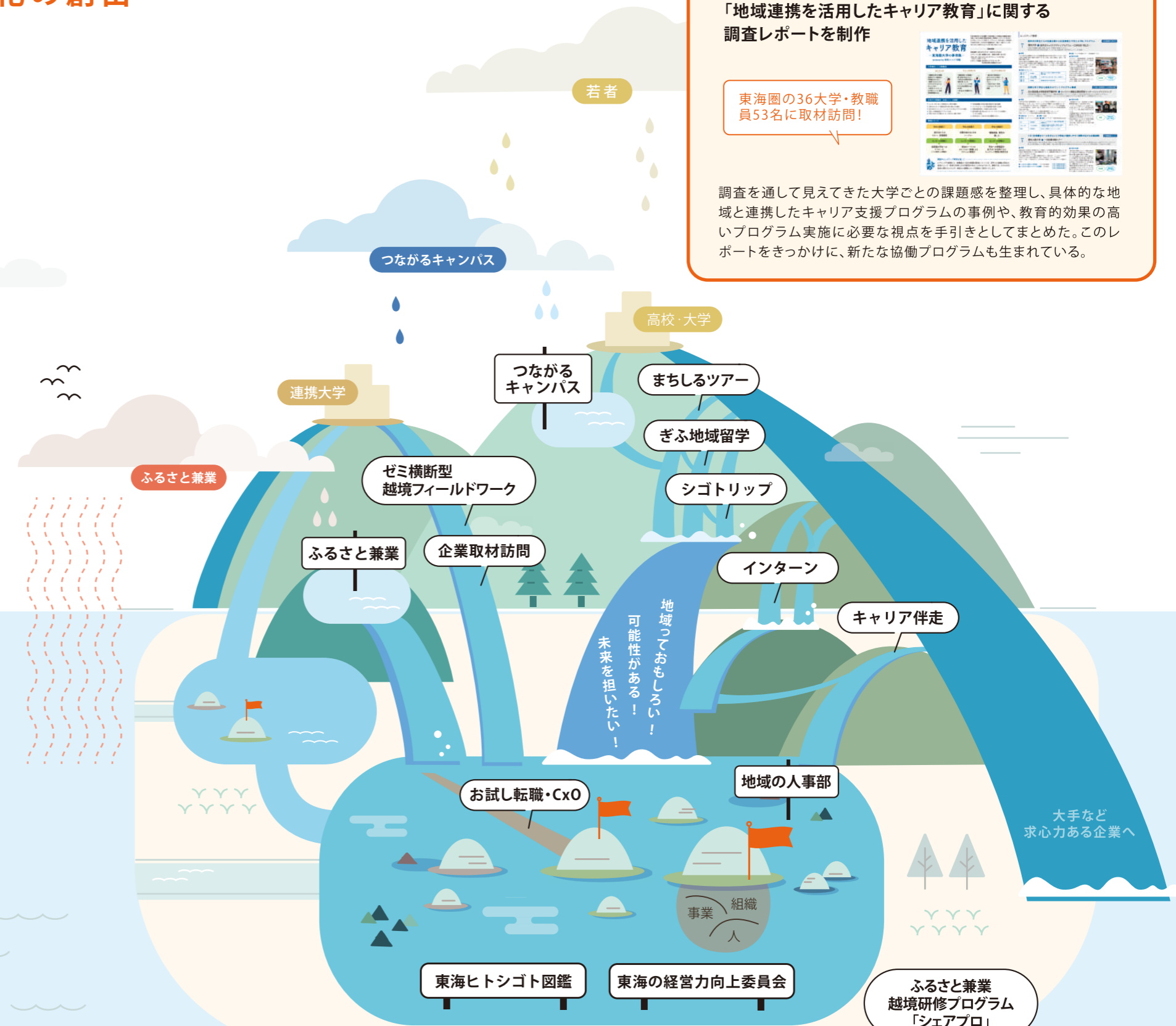
## Pick Up!

### 東海圏の36大学へのヒアリングを実施し、「地域連携を活用したキャリア教育」に関する調査レポートを制作



東海圏の36大学・教職員53名に取材訪問!

調査を通して見えてきた大学ごとの課題感を整理し、具体的な地域と連携したキャリア支援プログラムの事例や、教育的効果の高いプログラム実施に必要な視点を手引きとしてまとめた。このレポートをきっかけに、新たな協働プログラムも生まれている。



ベンチャー企業・公務員 など

大手企業 など

事業紹介

# 若者と地域の段階的な接点を通じた キャリア自律と担い手としての成長ステップ

G-netは、地域と若者の多様な接点創出を通じて、地域の当事者として次世代を支える人材育成に取り組んでいます。多様な機会が若者の興味関心を醸成し、踏み込む挑戦機会が課題やビジョンに対するオーナーシップを育みます。

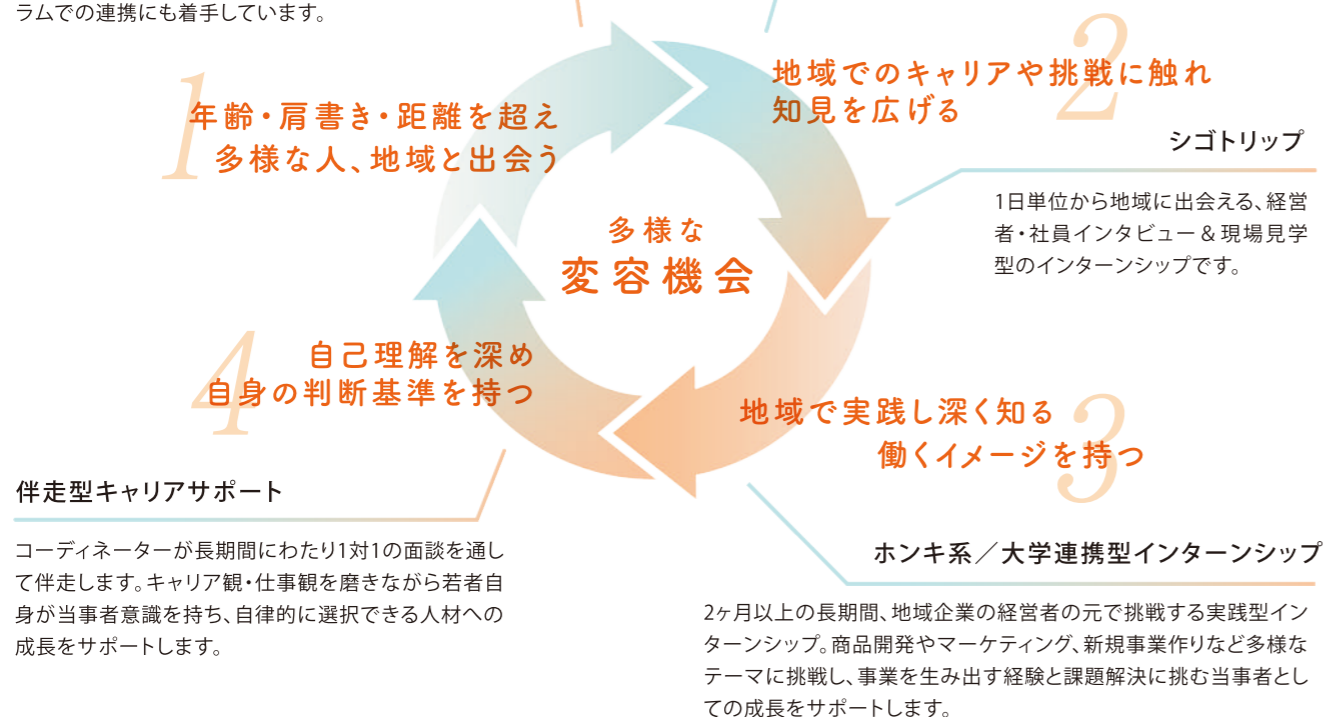
**役割** 出会いと関わりシロを提供し、若者の変化と成長に伴走します

## つながるキャンパス／高校大学連携

世代や距離を超えたつながりを生み出すオンライン上のキャンパスを通して、多様なキャリアモデルと交流、学び合う機会を提供しています。「Co-Innovation University(仮称)」開学に向けた実践型カリキュラムづくりや高校生の探求学習の授業連携、大学のキャリアプログラムでの連携にも着手しています。

## 社会連携ゼミ／地域留学

地域や社会の中で取り組まれているリアルな挑戦をテーマに、社会人と学生が共に学ぶゼミ形式のプログラム。実地でのフィールドワークなども実施し、地域や社会に対する興味を深め、探求していく機会を提供します。



## 伴走型キャリアサポート

コーディネーターが長期間にわたり1対1の面談を通して伴走します。キャリア観・仕事観を磨きながら若者自身が当事者意識を持ち、自立的に選択できる人材への成長をサポートします。

変化・成長により

地域への当事者性が  
磨かれる

「地域」でのキャリアが  
選択肢のひとつになる

## 5 選択肢となる企業と出会う

### 東海ヒトシゴト図鑑／ふるさと兼業

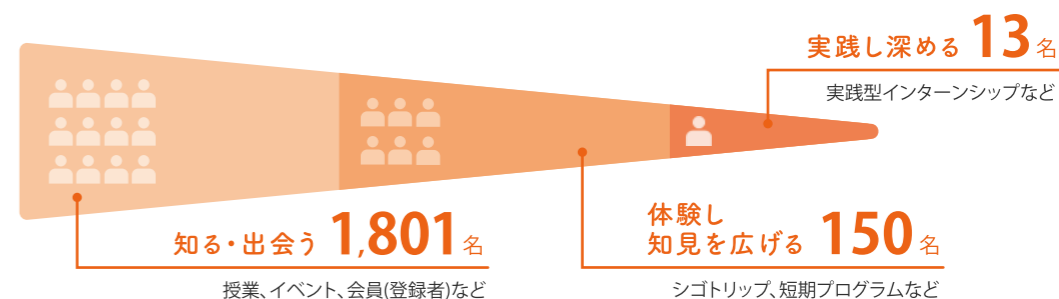
地域企業の経営者や企業が挑戦していることなど、企業・シゴト・ヒトそれぞれに焦点を当てた奥行きある企業情報と合わせて、インターンシップを始め副業兼業、就職までの多様な関わりを提示しています。

自律したキャリア選択ができる人材／地域の未来を担う人材へ

Date&Outcomes

## 2023年度の実績と成果

### 地域と若者の 接点総数



## つながるキャンパス

### 地方創生アクセラレータープログラム

地域活性化のリアルを、地域が直面する様々な課題に立ち向かう「最前線」の起業家の実践に学び、地方創生に取り組む若者の可能性を広げる半年間のプログラム

参加者 **22** 名

### 社会連携ゼミ

参加者 **8** 名

### キャリアの祭典

参加者 **10** 名

### 成果

「自分の地元を残し続けたい」「地域をフィールドにこんなビジネスをやりたい」といった信念を持った若者がプログラムに参加。プログラム後にゲスト起業家が奮闘する地域に訪問する参加者や、自身のビジネスプランを形にしようと試行錯誤を始める参加者が生まれており、地域に対して当事者意識を持ち、未来に向けて行動を始めるきっかけになっています。

## 東海ヒトシゴト図鑑

### まちしるツアー ギフンティティ

まちの文化や歴史、産業といった「地域の成り立ち」について、地域をつくる人を訪れる1dayツアープログラム

実施回数 **2** 回 参加者 **9** 名

### シゴトリップ

参加者 **75** 名

### 実践型インターンシップ

参加者 **5** 名

### 成果

「外に出る気はないけど、特段好きな所があるわけではない」という声が東海出身の若者に多い中、人・文化・歴史など「知れば面白い」ものに触れるきっかけを作り、地域を知った上で自律的なキャリア選択ができる若者を増やしたいという想いから始まった取り組み。プログラムを通じて、7名の若者が有志で「ギフンティティ実行委員会」を結成し、新たに2つの「ギフンティティ」プロジェクトが動き始めています。

## 高校大学連携

授業登壇回数 **17** 回

インターン等の連携数 **4** 大学

連携高校数 **2** 校

### 成果

大学向けに実施した調査レポートを元に、地域企業と連携した新たなキャリアプログラムや授業がスタートしています。また、高校でも各学校の状況に合わせた地域企業をキャストイングし、学びや気づきが醸成できるような探究学習のコーディネートを実施。授業やプログラムを通じて出会った地域企業に実際に学生や生徒が訪問し、インターンシップに参加する動きが出てきています。

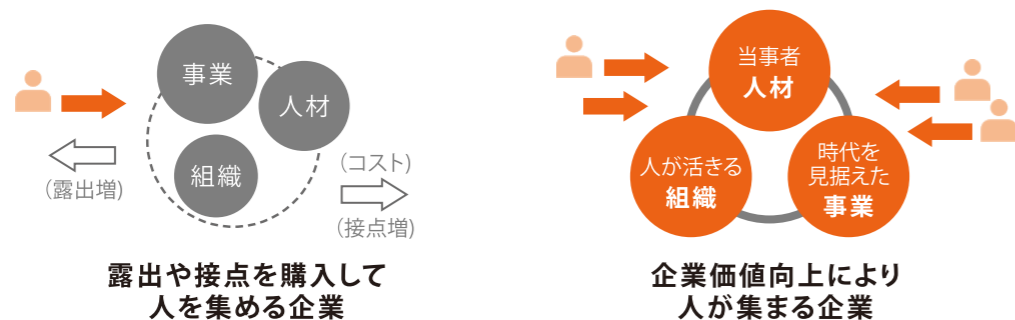
# 人が集まる魅力的な企業へ 変革をサポートする、長期的な伴走支援

G-netは、人と地域との接点、関わりシロのコーディネートを通じた「人が集まる地域・企業」づくりに取り組んでいます。多様な人材との共創機会が、地域の課題の可視化や挑戦の推進に繋がり、結果として地域や企業そのものの変革を推進します。長期的な視野をもって伴走を続け、企業と人の好循環を生み出していきます。

価値観

## 消費する人材戦略から、投資する人材戦略へ

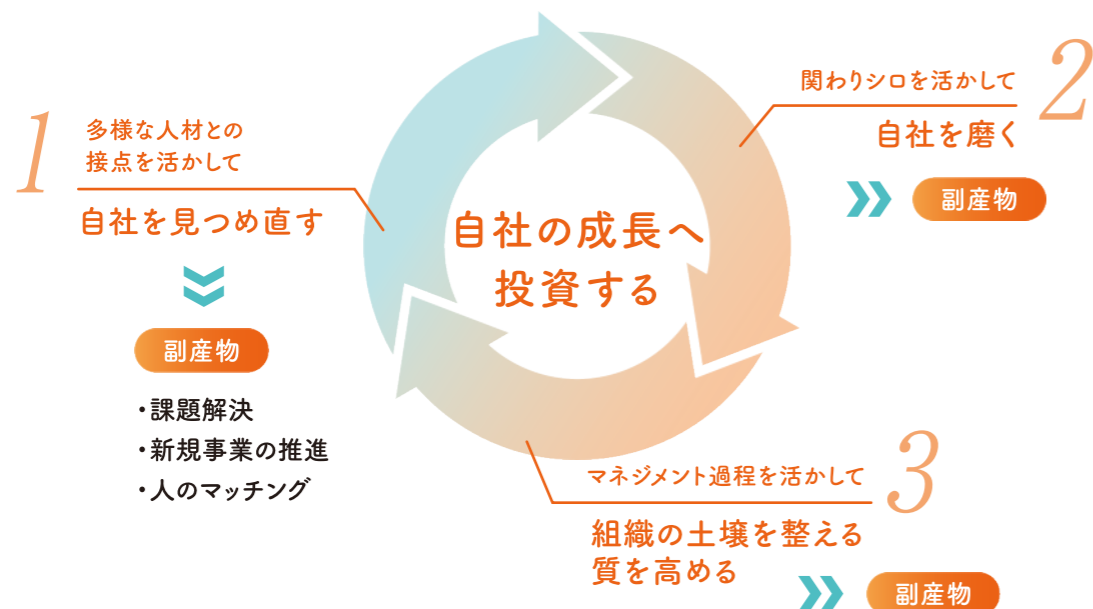
人材をどう集めるか、どう見せるかといった「露出増や接点創出への投資」だけでは、短期的成果は生み出せても、常にコストをかけ続けなければいけません。G-netは、企業自身の成長を軸に魅力的な企業への変革を促し、人が集まる状態を生み出す人材戦略を目指します。多様な人材を惹きつける挑戦性と人を活かす柔軟性を備えた、選ばれる企業づくりが大切だと考えています。



役割

## 刹那的なマッチング支援でなく、長期的な企業変容(成長)支援する

社員をはじめとした多様な人材の力を引き出し、活かせる組織への変容と、魅力的な事業創出に取り組む企業への変容が、人材からの求心力・ブランド力を高めるサイクルを生み出します。企業のフェーズに寄り添った段階的な変容をサポートします。



人材を活かせる組織へ変化し、人材が活躍の挑戦フィールドとして求心力が高まっていくことで  
**挑戦意欲のある新たな人材を引き寄せる**

# 2023年度の実績と実績事例

支援総数



事例

## MODEL 1 株式会社カネコ小兵製陶所

— Company info —  
所在地: 岐阜県土岐市  
事業内容: 陶磁器製造・販売  
従業員数: 24名

取り組みと成果

(22~) ぎふ地域留学のオンライン座談会

岐阜出身の高校生や各地の大学生を対象としたオンライン交流企画へ登壇し、若者との接点づくりに取り組む。

(22~) 「トヨタ先進・PTプロボノ」を通じ3名のプロボノを受入れ美濃焼のうつわの魅力と作り手の想いをユーザーに届け、繋がりを生む広報マーケティングのプロジェクトを募集。ファン獲得を狙った新たなアプローチ「ファンミーティング」が好評を得、新たな手法として定着。プロジェクト期間終了後も2名が継続して関わり、ファンミーティング実施や月1回のイベントに参加するなど現在もゆるやかな関係を継続している。



(23~) 大学授業による企業取材をきっかけに、岐阜大生による会社見学「お皿ツアー」の企画が開始。東海ヒトシゴト図鑑×岐阜大学社会システム経営学環の1年生向け講義で取材訪問を受入れ。取材をした岐阜大生が、企業の想いや美濃焼の魅力に惹かれたことがきっかけで、若者がお皿に触れる機会をつくりたいと学生企画によるツアーが生まれた。

Type: プロジェクト伴走支援

事例

## MODEL 2 トライ株式会社

— Company info —  
所在地: 愛知県西尾市  
事業内容: 繊維染料・工業薬品・水処理薬品などの販売  
従業員数: 7名

取り組み

(20~) BtoC商品の販路拡大のため兼業・プロボノ2名を受入れ。コロナ禍でBtoB事業における既存の営業機会が激減したことで社外のプロ人材との試行錯誤を開始。

(21~) 新製品開発プロジェクトに2名の大学生インターンを採用。「トヨタ先進・PTプロボノ」を通じて3名のプロボノ受入れ。クラウドファンディングやSNS運用によるBtoC商品の広報として兼業・プロボノを4名受入れ。

(22~) 約6ヶ月の大学生インターンを3名受入れ。WEBマーケティングの試行錯誤（WEBサイトのブラッシュアップやブログ、動画作成）

(23~) 「お試し転職」として兼業者1名を受入れ。トヨタ紡織株式会社の越境研修プログラム「TBシェアプロ」で3名を受入れ。属人的だった営業スタイルのブラッシュアップを実施。



成果

2020年から約3年にわたり20名もの多様な人材の受入れを通じて、専門的な知識だけでなく、学生やフリーランス、大手社員など多様な肩書き・関わり方での人材を活かすノウハウが蓄積された。加えて、フルタイム雇用でなくても、事業理解や想いの共有は可能だと確信し、お試して兼業からフルタイムへシフトできる採用フローの試行錯誤を開始した。結果的にお試し転職がきっかけで1名、2021年から継続して広報担当として兼業していた方が1名、合わせて2名のフルタイム雇用に関わり、現在では双方の安心と納得感をもてるようなお試し転職期間を前提とした新たな採用フローを確立した。

Type: 年間伴走支援

事業紹介

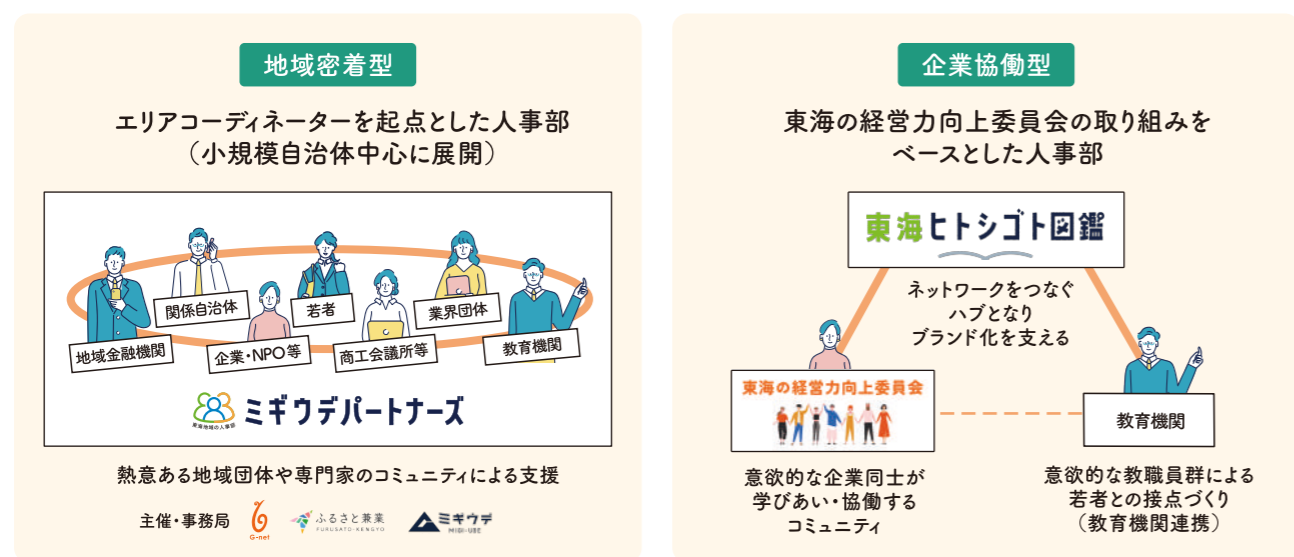
# 地域全体で協力し合うことで、 持続可能な人材確保・育成の好循環を生み出す

G-netは、地域の中小企業が直面する人材確保・育成・定着の課題に対して、地域全体で連携して取り組む仕組みづくりを進めています。個社毎の伴走支援にとどまらず、企業のコミュニティ形成を促し、共に学び合い、共に人材を育てあうことで、地域中小企業の面でのブランド化を促進します。

役割

## 多種多様な機関との協働と企業コミュニティ形成による 新しい地域支援の形「地域の人事部」の運営

個社毎の人材課題解決に寄り添うだけでなく、多様なセクターと連携することで、企業同士の協働を促し、地域全体で人材を確保し育成できる仕組み作りを進めています。地域の人事部が、地域企業を横断的に支援し、人材との接点創出から、育成の支援、企業同士の学び合いまで、総合的にサポートする拠点となることで、企業が個社で対応しきれない人材課題解決の推進と、持続的な人材確保の好循環を生み出していきます。



機能

## 短期的なマッチングだけでなく、 長期的な土壌作りにまで踏み込む5つの支援機能

- 個人の変容支援**  
若者の地域への関心を段階的に醸成することができる育成機能
- 個社の変容支援**  
人材にとって魅力的な企業への変革を支える伴走機能
- 人と企業のコーディネート**  
個社と個人をミスマッチなく繋ぎマッチングする機能
- ブランディング支援**  
地域企業を東海コミュニティとしてブランド化する機能
- プラットフォーム構築**  
企業コミュニティと人材母集団を持続的につなぐ機能

Date&Outcomes

# 2023年度の実績と成果

## 地域の人事部

地域密着型

**愛知県豊田市**  
人材戦略支援 **3**社 (市内の建設業)  
就活フェア出展 計 **51**名との接点獲得 (1社/エントリー1名)

**愛知県東栄町**  
町内4事業者の  
共同求人作成

**地域の人事部  
カンファレンス・シンポジウム開催**  
参加者 **158**名

成果

愛知県豊田市、東栄町と連携した地域の人事事業が拡大。企業同士が連携した共同人事戦略の策定や、共同求人の作成などの支援のほか、自治体と連携し、自治体と地域を行き来するインターンシップのプログラム開発や中高生向けの地域企業連携型キャリア教育プログラムの試験実施など試行錯誤を続けています。また「地域人事部アライアンスネットワーク」と連携し、全国各地との学び合いの場づくりが進んでおり、東海圏においても地域の人事事業の実施地域が増えています。

## 自治体連携

**愛知県西尾市**  
就活メシ  
「西尾市の優良企業と出会う就活メシ」イベントの実施  
企業 **10**社  
参加者 **19**名

**岐阜県瑞浪市**  
ふるさとワーキングホリデー  
地域で働きながら暮らしを体験する「ふるさとワーキングホリデー」の実施  
受入企業 **8**社  
参加者 **10**名 (エントリー者40名)

成果

西尾市: リラックスした交流環境の中で、参加企業や学生の双方が気軽に情報収集できる場となりました。西尾市という限られた地域の中でも多様な企業、人材がいて、キャリアの可能性があることを改めて認識する機会になっています。

瑞浪市: 勤務先での業務に加え、研修や交流会を通じて、勤務先以外の企業や地域の人々と繋がる機会となり、ワーキングホリデー終了後も、参加者同士や地域の人々との繋がりが続いています。

## 地域の人事部

企業協働型

**東海ヒトシゴト図鑑**  
認定企業数 **77**社  
(※2024年8月時点)

成果

新たな事業の挑戦・組織づくりに前向きな企業と出会うwebとして、大学や高校の授業で教材として活用され始めています。また、インターンシップや就職の問合せも増えてきており、地域企業と若者を繋ぐWEBプラットフォームとして機能し始めてきました。

**東海の経営力向上委員会**  
参画企業数 **22**社  
(※2024年8月時点)  
勉強会 **9**回 見学ツアー **3**社

成果

相互訪問や、月1回の意見交換を通じ、共通する課題意識を持った企業同士の情報共有や学び合いができるようになりました。挑戦的な企業が集うことで参加企業のモチベーションも高まっています。企業発案で始まった「若手の工業見学ツアー」では、若手社員による自社工場紹介を互いにし合うことで、自社理解とプレゼン力を高めるほか、同世代の仲間づくりにもつながっています。

# 誰もが地域への関わり方を 選択できる仕組み・環境づくり

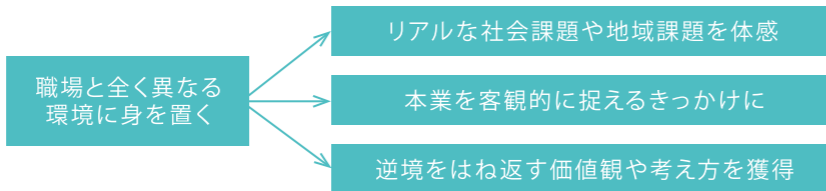
G-netは、様々な事情で地域を離れていても、地域に関わり続ける仕組みづくりを進めています。  
本業や居住地など置かれた状況に左右されず、意欲次第で挑戦できる環境を整えることで、地域への人材還流を促進します。

本業に  
還元しながら  
関われる

## ふるさと兼業越境研修プログラム シェアプロ

参加者・受入企業双方の成長機会

地域課題をフィールドに、本業では経験できない実践機会に飛び込む越境型学習プログラム  
ふるさと兼業越境研修プログラム「シェアプロ」は、ふるさと兼業のコーディネートノウハウを活かし、越境学習をベースとした社外研修プログラムです。地域課題解決や地域創生の現場にチームを組んで越境し、新たなイノベーション創出に取り組むことで、社員の成長と地域課題の解決を両立することができます。企業の課題や状況にあわせてよりニーズにあった提案ができるよう、新たにフィールドワーク型プログラムを開発したり、全国エリアの展開を開始しました。

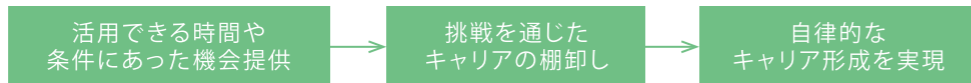


居住地に  
とらわれず  
関われる

## ふるさと兼業

隙間時間を活用した挑戦機会

愛する地域や共感する事業に、プロジェクト単位でコミットできる副業兼業プラットフォーム  
地元に関わりたい、自分の隙間時間を使って関心がある企業や事業、地域に関わりたい、自身の成長やキャリア自律に取り組みたいと熱量や思いを持っている方たちへ、副業や兼業という新しい働き方をコーディネートしています。コーディネーターが伴走することでミスマッチを減らし、プロジェクトの推進をサポートします。働くことに対する価値観も大きく変化する中で、個人の希望や条件にあった新しい働き方の選択肢を増やし、誰もが挑戦できる仕組みを整えていきます。



障がい・病気  
などに  
とらわれず  
関われる

## お試し転職・CxO

グラデーションで仕事に関わる

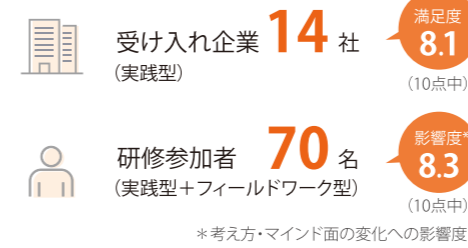
週1日から経営幹部にもなれる。  
0か100かの就業移行から、グラデーションあるキャリアチェンジへ

事業承継や新しく経営幹部を迎えることを考える経営者と、挑戦意欲ある候補者が、一定期間共に事業運営に取り組むことで、効果的かつミスマッチのないマッチングをサポートします。段階的な所属の仕方や責任の移行をサポートすることで、ライトな副業とも転職とも異なる、グラデーションがある新しい関わり方を可能にすると同時に、地域との多様な関わり方を増やしていく一つの手段になると考えています。

# 2023年度の実績と成果

## ふるさと兼業越境研修プログラム「シェアプロ」

### 越境研修

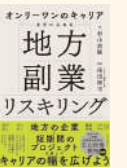


累計 ※~24年5月末  
受け入れ企業 **61社** 研修参加者 **285名**

### 成果

2018年から開始した大手企業×地域企業の越境研修プログラムも多数の大手企業の導入が進み、研究論文や書籍でも紹介され、注目されるようになりました。魅力的で意欲ある地域企業とのマッチング・伴走はもちろんですが、大手企業の課題感や目的ごとに、実施地域や研修内容をアレンジできることが本プログラムの強みとなっています。

2024年には「オンリーワンのキャリアを手に入れる 地方副業リスキリング(自由国民社/杉山直隆著、ふるさと兼業監修)」が出版されました。



### 全国展開



### 成果

「シェアプロ」の全国拡大に向けて、10地域と協働でプログラムを開発。大手企業人事や人事研修のプロフェッショナルの協力のもと、人材の育成と地域の課題解決を両立できる研修内容を作りあげました。また、地域と研修生を繋ぐコーディネート機能強化の取り組みも始まっています。2026年開学を目指すCo-Innovation University(仮称)のリカレントプログラムとの連携など、地域課題解決を推進する新たな事業モデル創出に挑戦しています。

## ふるさと兼業

### ふるさと兼業

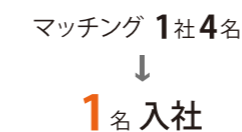


### 成果

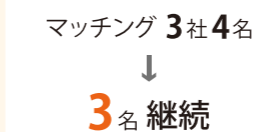
2019年より開催されているフリーランスパートナーシップアワードにおいては、ふるさと兼業の事例が全5回連続でファイナリストに選出されています。企業と人材の良好なパートナーシップ構築とプロジェクト成果を高く評価されての受賞です。地域企業と多様な働き方を望む人材にとってモデルとなる事例を全国各地で生み出し続けていきます。

期間限定の兼業・プロボノマッチングだけでなく、長期的な関係性を築いたり、組織体制が変化している事例も出てきました。「お試し転職」プログラムでは、週1兼業を経て1名の正社員登用が実現。同時期に、別のプロジェクトから継続的に関わっていた中からもう1名入社しました。通常の採用手法では出会えなかった、柔軟性の高い前のめりな人材の採用に繋がっています。また他プロジェクトにおいても「ライフワークとして副業兼業という形で関わり続けたい」など新しい働き方への挑戦を通し、社会貢献へ繋がる活動として着実に認知が広まってきています。

### お試し転職



### お試しCxO





# G-netプログラムと関わり方

高校生・大学生・社会人など

## 地域とつながる、多様なプロジェクトに参画する

東海エリアの魅力的なヒトと地域企業に出会うプラットフォームや全国各地の地域企業で挑戦できる副業兼業マッチングプラットフォームなどを通じて、多様な人がインターンシップや副業兼業、プロボノ、就職などグラデーションある関わり方で地域とつながる機会を提供しています。

東海ヒトシゴト図鑑



web site

## 多様な人と出会う、自身のキャリアと向き合う

取材記事をはじめ、多様な仕事・働き方のモデルとなる人に出会うイベントや体験ツアーなどのプログラムを企画し、出会いの場を提供しています。また、プロのコーディネーターによる1on1のキャリア面談・相談も実施しており、ひとりひとりのキャリア自律を支援しています。

ふるさと兼業  
FURUSATO-KENGYO



web site

## 経営者または後継者への伴走コンサルティング「年間伴走」 地域企業間のコミュニティづくりの支援

3～5年後の事業計画や現状の課題の整理、中長期的な採用戦略など、経営者の皆さまの相談相手となりながら、多様な人材活用を含めた解決に向けた打ち手の洗い出し、現場への落とし込みをサポートします。また、地域の経営者の皆さまと定期的に勉強会などの機会を設け、共に学び育ちあう地域企業間のコミュニティをつくっています。



無料相談

form

### 事業開発に共に取り組む

- 商品・サービスの販路拡大や開発
- 新規事業の立ち上げ(小さなトライ&エラー) など

### 組織開発/人材育成に共に取り組む

- 幹部候補・ミギウデ人材の採用
- 社員の育成やモチベーションアップ など

地域企業

行政・自治体

## 地域企業の多様な人材活用推進、地域の関係人口創出

地域産業の課題解決や地域の関係人口創出を、インターンシップやふるさと兼業など様々なコーディネートノウハウを活用して支援しています。自治体のオープンイノベーションの推進や、地域課題の解決など、地域特性に応じた事業づくりをサポートします。

## 地域の人事部立ち上げ・運営支援

個社支援だけでなく、地域企業を面で支える人事部機能の立ち上げを支援しています。フルタイム採用だけでなく多様な人材活用、人材への啓発から育成、定着まで一貫してサポートできる支援体制を地域に構築しています。

## ふるさと兼業越境研修プログラム「シェアプロ」

### 大手企業×地域企業による地域課題解決実践を通じた人材育成

「ふるさと兼業」の仕組みをベースとした、越境学習型の研修プログラムを企画しています。地域企業やNPO団体など、地域課題、社会課題の解決に挑戦するフィールドへの参画を通じた研修機会を提供します。

シェアプロ



web site

## 社会課題解決へのスポンサードを通じたCSRプログラム

広告出稿や寄付を通じた社会課題解決支援プログラムを、ふるさと兼業の仕組みを活用して運営しています。財政基盤の安定しないソーシャルビジネス領域に、意欲ある人材のマッチング機会を大手企業と連携して提供しています。

大手企業

# 連携機関のご紹介

## 連携企業・団体

- 愛知県プロフェッショナル人材戦略拠点(登録事業者)
- 一般社団法人地域・人材共創機構
- 一般社団法人地域問題研究所
- 一般社団法人東海若手起業塾実行委員会
- 一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会
- NPO法人ORGAN
- NPO法人クロスフィールズ
- NPO法人コラボキャンパス三河
- NPO法人新公益連盟
- NPO法人大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワーク(大ナゴヤ大学)
- NPO法人MEGURU
- 株式会社ガクトラボ
- 株式会社ことろど
- 株式会社シゴトヒト(日本仕事百貨)
- 株式会社人と土
- 株式会社まんまる笑店
- カンダまちおこし株式会社
- 岐阜県プロフェッショナル人材戦略拠点(登録事業者)
- 求人ステーション(認定事業者)
- 地域人事部アライアンスネットワーク
- チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト
- トヨタ自動車株式会社 翔の会・幹の会
- 認定NPO法人D×P

## 金融機関

- 岐阜信用金庫
- 西尾信用金庫
- 飛騨信用組合
- 百五銀行

## 大学・教育機関

- 岐阜県立加納高等学校
- 岐阜大学 社会システム経営学環
- Co-Innovation University(仮称)
- 多治見西高等学校
- 名古屋学院大学
- 名古屋産業大学
- 名古屋商科大学
- 法政大学大学院石山研究室
- 名城大学 社会連携センターPLAT

## 行政・自治体

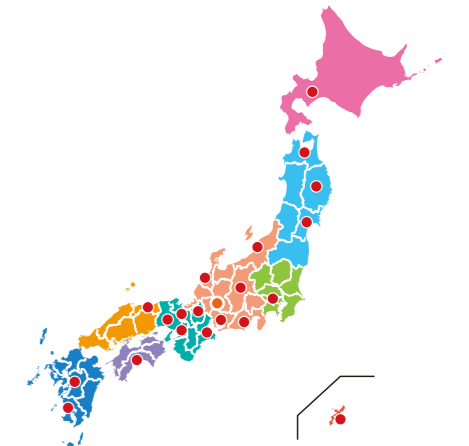
- 岩倉市役所
- 白川町役場
- 中部経済産業局
- 公益財団法人東京観光財団
- 豊田市役所
- 名古屋市役所
- 西尾市役所
- 飛騨市役所
- 瑞浪市役所

(50音順)

## ふるさと兼業地域パートナー

- 株式会社みなとまち情報社
- NPO法人プラットフォームあおもり
- 株式会社バリュースフト
- Next Commons Lab弘前
- 株式会社パソナ東北創生
- 一般社団法人ワカツク
- 合同会社YOBOSHI
- 一般社団法人ONE X
- きら星株式会社
- 株式会社御祇川
- NPO法人ETIC.
- NPO法人ESUNE
- 一般社団法人OWN WAY
- 一般社団法人移住者人材バンク

- 一般社団法人わくわくスイッチ
- 株式会社Dream3.0
- 一般社団法人つちからみのれ
- 株式会社いろあわせ
- 株式会社ローカルフラッグ
- NPO法人JAE
- NPO法人bankup
- NPOエリア・イノベーション
- 株式会社アルファドライブ高知
- 株式会社日添
- 株式会社SMO南小国
- 株式会社マチトピラ
- 琉球ミライ株式会社



## ふるさと兼業共創パートナー

- 株式会社カルビン

## シェアプロ連携パートナー

- 合同会社気仙沼の人事部
- 一般社団法人E'more秋名

(都道府県コード順)

# PARTNER MESSAGE

## 田鹿 倫基 氏 株式会社ことろど 代表取締役



実現したいローカルキャリアを夢見て地方で頑張る若手社員を褒め称える「ルーキー・オブ・ザ・イヤー in LOCAL」というイベントをG-netさんと共催しております。  
寝ても起きても熱中できる仕事はできている。でも東京で働く同級生のキラキラしたSNSになんかモヤモヤしてしまう。そんなローカルの若手の“迷い”を払拭したい。  
つとをいながらまだイベントはスタートしたばかりで、まだまだ大きくしていきたいと思っていますので、ご興味ある方は一緒にしましょう！  
都会と地方という二項対立ではなく、すべての若手のキャリアが最大の満足を得られるような企画にしていきたい。それをG-netさんと実現したいと思います！  
お気づきでしょうか？この応援メッセージの各段落を拾うと「じ」「ね」「つ」「と」G-netになっていることを。

## 洪 性旭 氏 三重大学 人文学部法律経済学科 准教授



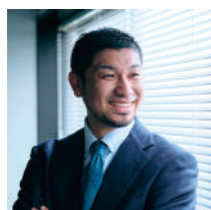
G-netさんとは2023年、アフターコロナにおける学生生活に関するヒアリングに協力させていただいたことをきっかけに、本学の「非営利組織論」授業で南田代表理事にゲスト講演を行っていただきました。その後、「ソーシャルビジネス論」や「ソーシャルイノベーション論」等の授業で「東海ヒトシゴト図鑑」に紹介されている企業さんをご紹介いただいたり、ゼミの学生たちとの企業訪問フィールドワークに参加させていただいたりといった形で連携の輪を広げております。個別のつながりのみならず、G-netさんは本学の教育的インターンシップでも「シゴトリップ」プログラムを提供していただいております。自分の担当授業やゼミも含め、より多くの学生たちがG-netさんをきっかけに地域の優秀な企業さんにつながるような場づくりを行っていきたくと考えております。

## 山本 一輝 氏 地域人事部アライアンスネットワーク発起人



20年以上岐阜の地で挑戦の土壌を耕し学生と企業の成長機会を創ってきたG-netは、まさにパイオニアです。地域経済社会の構造的な問題が広く認知される前から、自ら挑戦者として数多くの事業に取り組みされてきた姿は、多くの地域の人事部団体にとってロールモデルとなり得る存在で私もたくさん学ばせていただきました。社会システムをアップデートするために、これからは地域ごとの取り組みだけでなく、問題意識やビジョンを共有できる各地の実践者同士が協働していくコレクティブ・インパクトが必要と考えます。アライアンスネットワークはそのハブとなるよう活動していきますが、先駆者であるG-netの皆さんとも協働し挑戦者同士による価値共創をめざしていきますので、引き続きよろしくお願いたします。

## 和田 昇悟 氏 株式会社美光技研 代表取締役社長



当社は金属の板に模様を付ける加工を行う町工場です。誰も知らない下請け町工場からの脱却を考え、相談したのがG-netさんとの出会いです。当時は人材に対して社員か外注かの選択肢しかなく、当然マーケティングやブランディングなんてやったこともありません。そんな当社に「新しい業務を兼業者と一緒に進める」という関わり方を教えてくれました。不安な中で実際やってみると「社外の人なのに、社内の人みたいに一生懸命取り組んでくれる」この感覚は私たちにとって、人材を考える上で大きな転機となりました。この人の繋がりに対して柔軟なアプローチを行うG-netさんの取り組みは、多くの人材にやりがいを与え、多くの動き方の分からない企業を救っていると感じます。そんな常に周りに人がいるG-netさんと一緒にこちらも成長して行けたら嬉しく思います。

## 杉山 直隆 氏 ライター／株式会社オフィス解体新書 代表取締役



2024年8月に上梓した拙著『オンリーワンのキャリアを手に入れる 地方副業リスクリング』。副業を通じて地域企業の発展と副業人材の成長を実現しようという一冊です。代表理事の南田修司さんに監修いただき、G-netさんのメンバーの皆様にも内容の議論や取材先のご紹介などで多大なサポートをいただきました。G-netさんなくして本書は完成できなかったと思います。2019年に弊社運営サイトの取材をさせていただいてから、「地方都市における起業家的人材育成をきっかけにしたまちづくりのロールモデルを確立し、モデル展開を通じ地域活性化を全国的に進める」という思いに共感し、多様なメディアで取材協力をお願いしてきました。今後は出版した本を活用してG-netさんの活動の一助になればと考えています。

# 2023 年度会計報告 (2023 年 6 月 1 日～2024 年 5 月 31 日)

## 総括

2023年度は収益が11,568万円(前年度比約88.6%)、支出は12,852万円(前年度比約107.6%)、正味財産増減額は-1,283万円でした。自主財源収益は前年度比81.2%、行政受託収益は前年度比123.7%、補助・助成収益は前年度比33.6%となりました。  
事業別では、引き続き、行政による副業兼業、行政及び大手企業による越境研修プログラムの事業推進の後押しにより、副業兼業・プロボノ支援事業は約1,245万円の増収、東海ヒトシゴト図鑑、地域の人事部の取り組みにより、就職・採用支援事業は約240万円の増収となりました。なお、コロナ禍で経済的被害を受けた若者の就労支援のための助成事業の終了等により、インターン・若者支援は約2,800万円の減収となりました。今期は、様々な団体・人々との連携とともに、ここ数年の利益を活用し、各事業において、事業並びに人材への積極的な投資を行った1年となりました。

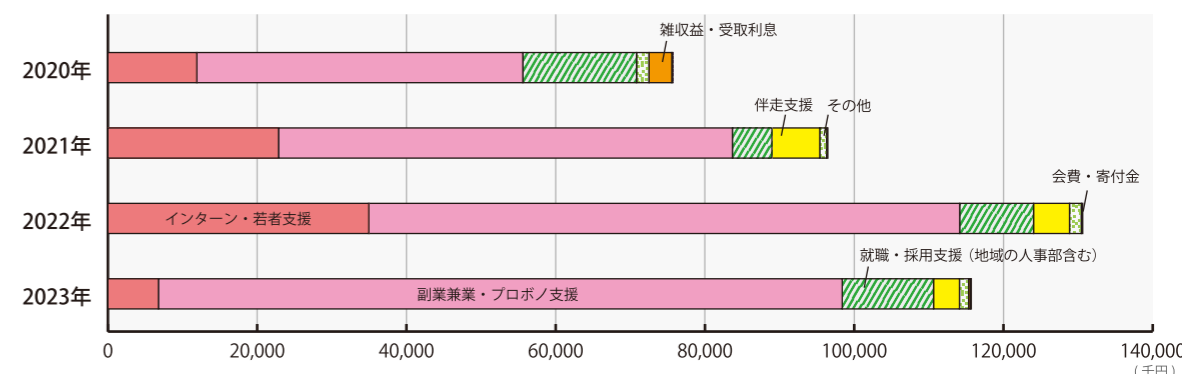
## ■ 収支推移

	(前年比)	2023 年	2022 年	2021 年	2020 年
収益	88.6%	115,688,431	130,616,942	96,466,083	75,696,828
支出	107.6%	128,525,324	119,439,678	87,773,016	70,239,212
正味財産増減額	-	-12,836,893	11,177,264	8,693,067	5,457,616

## ■ 収益種類

	(前年比)	2023 年	(全体に占める割合)	2022 年	2021 年	2020 年
自主財源	82.1%	33,508,374	29.0%	41,268,964	29,064,076	25,481,099
行政受託	123.7%	71,313,814	61.6%	57,669,123	48,182,887	37,110,644
補助・助成	33.6%	10,630,766	9.2%	31,677,829	19,218,445	12,753,030
その他	-	235,477	0.204%	1,026	675	352,055

## ■ 全体・事業別収益の推移



	2023 年	2022 年	2021 年	2020 年
■ インターン・若者支援	6,764,416	34,958,226	22,858,263	11,919,820
■ 副業兼業・プロボノ支援	91,625,997	79,173,135	60,817,588	43,671,976
■ 就職・採用支援	12,236,275	9,896,283	5,288,859	15,231,820
■ 伴走支援	3,473,937	4,818,649	6,417,437	0
■ その他	1,231,029	1,605,623	933,587	1,691,561
■ 雑収益・受取利息	235,477	1,026	849	3,040,051
■ 会費・寄付金	121,300	164,000	149,500	141,600

## ■ 2023 年度 活動計算書

科目	金額 (円)
I 経常収益	
1. 受取会費	22,000
2. 受取寄付金	336,741
3. 受取助成金等	10,630,766
4. 事業収益	104,463,447
5. その他収益	235,477
経常収益計	115,688,431
II 経常費用	
1. 事業費	127,777,274
2. 管理費	748,050
経常費用計	128,525,324
当期正味財産増減額	-12,836,893
前期繰越正味財産額	50,770,014
次期繰越正味財産額	37,933,121

## ■ 2023 年度 貸借対照表

科目	金額 (円)
I 資産の部	
1. 流動資産	95,746,369
2. 固定資産	151,283
資産合計	95,897,652
II 負債の部	
1. 流動負債	24,574,531
2. 固定負債	33,390,000
負債合計	57,964,531
III 正味財産の部	
正味財産合計	37,933,121
負債及び正味財産合計	95,897,652